

## 令和3年度障害者職業訓練推進交流プラザについて

今年度につきましては、新型コロナウイルスの感染状況を考慮し、令和3年10月25日（月）から令和3年11月30日（火）までの期間中、動画配信の形式により障害者職業訓練推進交流プラザを開催しました。

障害者職業訓練推進交流プラザとは、障害者の職業訓練に関する実践的・先導的な取組について情報共有・意見交換を行うことにより、効率的かつ円滑な障害者職業訓練の推進を図ることを目的に、厚生労働省との共催により年に1回開催をしています。

### ○プログラム（配信内容）

#### 【行政説明】

「障害者人材開発施策の現状と今後の課題について」（厚生労働省）

#### 【事例発表】

「職業能力開発校（一般校）における精神障害者等の受入れに係る  
ノウハウ普及・対応力強化事業に係る取組みについて」

（福井産業技術専門学院）

「障害者訓練に対する指導員研修と訓練生サポートに関する取組みについて」

（福岡障害者職業能力開発校）

「障害者委託訓練に係る取組みについて」

（愛知障害者職業能力開発校）

「障害者職業能力開発校におけるオンライン訓練の取組みについて」

（吉備高原障害者職業能力開発校）

#### 【訓練技法等の紹介】

「『職業訓練実践マニュアル 精神障害・発達障害者への職業訓練における  
導入期の訓練編Ⅲ～導入期の訓練のカリキュラムと具体的な進め方～』について」

（中央障害者職業能力開発校）

行政説明では、厚生労働省から障害者雇用の現状、障害者職業能力開発校や一般の職業能力開発校での訓練実施状況、障害者の多様なニーズに対応した委託訓練事業の取組状況などについて説明がありました。

事例発表では、福井産業技術専門学校より職業能力開発校（一般校）における精神障害者等の受入れに係るノウハウ普及・対応力強化事業の取組内容や効果などについて、福岡障害者職業能力開発校より精神障害者受け入れ時の課題と課題への取組内容について、愛知障害者職業能力開発校より委託訓練の現状や就職率・定着率向上に向けた取組みについて発表していただきました。また、

当機構が運営する吉備高原職業能力開発校よりオンライン訓練実施に向けた環境整備や、実際の取り組み事例、実施に係る留意事項などについて発表しました。

訓練技法等の紹介では、同じく当機構が運営する中央障害者職業能力開発校より、令和2年度に発刊した職業訓練実践マニュアル（導入期の訓練編Ⅲ）の内容を解説しました。



↑紹介したマニュアル

↓プログラム資料（表紙）



○閲覧者：197名

○アンケート結果：有用度（今後の業務に参考となった） 92.7%

閲覧者からは「障害者の人材開発施策の概要について全体像が理解できた」「他校の苦労や取り組みの工夫を知ることができ、参考になった」「関係機関との連携の重要性を感じた」「周知方法の参考になった」「オンライン訓練を導入する際の参考になった」「導入期の訓練の重要性を感じた」「動画配信という開催形式は、遠方からでも参加しやすい」「指導員同士で意見交換できる場が欲しい」などの感想をいただきました。

多数のお申込み、また、動画を閲覧いただき、ありがとうございました。